

読んでみたい本 児童文学評論家・藤田のぼる



新学期が無事に始まるのだろうかと危惧される中ですが、今回はまずは「本の本」とでもいうか、往年のヒット作(?)をもとに作られた新しい本を2冊紹介します。

まずは『こまったさんのレシピブック』(あかね書房、1800円+税)で、故・寺村輝夫さんと岡本颯子さんのコンビで出された「こまったさん」シリーズの10冊分のレシピを集めた料理ブックです。一緒に料理を作りながら、「こまったさん」シリーズのおもしろさを子どもたちに伝えるアイテムとしても使えそうです。

もう一冊は『短編集 あらしのよるに』(きむらゆういち作、あべ弘士・絵、講談社、1650円+税)。オオカミとヤギの禁断(?)の友情を描いた『あらしのよるに』は、まさに話題作となり、読者の要望に応えるように続編が出されていき、アニメ映画もヒットしました。この「短編集」では、なぜオオカミとヤギの間に友情が成立し得たかという背景が、それぞれに明かされていきます。作者からの、かつての読者たちへのプレゼントという感じでした。



絵本・低中学年向け

『そらいろのがみ』(ながしまひろみ作・絵、岩崎書店)

ゆきちゃんの家のポストに入っていた空色の封筒に入った空色の便せんの手紙。「もうすぐはるがきます」と書かれ、タンポポの押し花が貼ってありました。風の匂いに、おひさまの温かさに、春を感じるゆきちゃん。今度は「もうすぐなつがきます」という空色の手紙。というふうに、手紙と共に季節が巡っていきます。「ほぼ日刊イトイ新聞」に人気漫画を連載中という作者の初めての絵本ということですが、その絵本としての表現の巧みさに瞠目でした。なにか不思議な懐かしさを感じさせてくれる絵本、親子で楽しめます。(低学年以上向き、1400円+税)



『きみひろくん』(いとうみく・作、中田いくみ・絵、くもん出版)

保育園の時からのおだちのきみひろ君は、かけっこも早いし、1年生になる前から自分の名前だけでなく〈ぼく〉の名前も漢字で書いた優等生。みんながきみひろ君のことをほめますが、〈ぼく〉にはいろんな嘘



をつくのです。とはいっても、「オリンピックに出ないかと言われてる」とか「家で象を飼ってる」とか、笑えるような嘘ばかり。ところが「ぼくのお母さんはほんとお母さんじゃない」と言い出し、公園の土管はアメリカにつながっているので、アメリカのお父さんのところに行きたい、というのです。満月の夜、アメリカに行くというきみひろ君につきあって、〈ぼく〉もこっそり家を出ます。2年生の男の子たちの「ウソ」と「ホント」の世界が広がります。(低・中学年向き、1100円+税)

『トラブル旅行社 砂漠のフルーツ狩りツアー』(廣嶋玲子・文、コマツシンヤ・絵、金の星社)

タイトルは「トラブル・トラベル」と読みます。学校から帰ってきた大吾、冷蔵庫を開けると見たことのないジュースが。得も言われぬ美味でしたが、飲んだ後で「外国の友だちからもらった珍しい飲み物だから、勝手に飲まないこと」という母のメモを見つめます。頭に浮かんだのは食いしん坊の姉。全部飲んでしまったと聞いたら、どんなに怒るかしれません。あわててあちこちの店を探しますが、そんなジュースはありません。そして見つけたのが「ト



ラベル旅行社」という怪しげな店でした。店主に話をすると、それを解決するツアーがあるというのです。ここから舞台は一気に砂漠に転換し、大吾は隊商たちと共に、フルーツを探す旅に出ることになります。ファンタジー空間に入るまでのテンポの速さ、そこからのストーリー展開の巧みさはさすが。「ふしぎ駄菓子屋銭天堂」の作者の新シリーズです。(中学年以上向き、1000円+税)

高学年・中学生向け

『アリババの猫がきいている』(新藤悦子・作、佐竹美保・絵、ポプラ社)

アリババは東京に住む、イラン出身の言語学者。両親の亡命で子ども時代に故国を離れ、いろいろな国を転々としてきました。イラン人のホームパーティーで一匹のペルシャ猫と出会い、特別な血筋というその猫シャイフを飼うことにします。なぜかアリババとシャイフは言葉が通じるのです。作品の主な舞台は、アリババが海外出張のためにシャイフを預ける民芸品店。店主の石塚さんはアリババの友人で、世界中の品物を集めていました。そしてシャイフが泊まった最初の夜、石塚さんの部屋に置かれたものたちが一斉にしゃべり出したのです。こうした様々な不思議がアリババやシャイフのたどってきた道と符合していき、



その背景にあるイランや中東の今と重なっていきます。様々な発見と驚きに満ちたファンタジーでした。(高学年以上向き、1500円+税)

『きみが、この本、読んだなら』(戸森しるこ・おおぎやなぎちか・赤羽じゅんこ・池田ゆみる作、さ・え・ら書房)

4人の著者による連作アンソロジーで、共通点は、登場人物の誰かが主人公に一冊の本を勧めること。これも「本の本」、オマージュ短編集ともいえるでしょうか。例えば第一作の「クロエ・ドール」(戸森しるこ)では、転校してきた主人公の新しいクラスにとっても気になる女の子がいます。彼女はいつも20センチほどもある人形をひざに乗せているのですが、先生も注意せず、誰も不審に思っていない様子なのです。母親にそのことを話すと、「まるで『りかさん』みたい」と、梨木香歩作のその本のことを教えてくれます。読んでみて「なるほど」と思った主人公は、今度はその女の子になんとか『りかさん』を読ませようと思います。例えばこんなふうに、作品が読者を呼ぶとでもいうか、登場人物たちのドラマに、勧められた本のドラマが重なって、不思議なおもしろさを備えた一冊に仕上がっています。(高学年以上向き、1400円+税)



ベルマーク寄贈者 一般寄贈分

〈2月21日～3月20日〉▼北海道 水道機工(株)札幌営業所 鈴木佑基 泉田和久 井上美 唄消費者協会 新篠津高等養護学校▼岩手県 むらさきのクリニック 相馬猛▼山形県 櫛引東小学校▼福島県 福島ゆかり 高久潤▼茨城県 五十嵐美幸 小林登志美▼栃木県 (株)イマティ (みしん情報館) クレハ合繊(株)▼群馬県 小屋美智子 大野 高崎トヨー住器(株)▼埼玉県 井上経営労働問題研究所 山田順子 植原ゆかり ホンダ開発(株)▼千葉県 菅原信子 セノ一(株) 朝蔭文字 社会福祉法人チルドレン・パラダイス 藤枝瑞 大井英子 住宅ローンソムリエ 南房総市社会福祉協議会 矢沢幸子▼東京都 ASA三鷹南口 加藤良治 竹下博子 古川早苗 ANAテレマート(株)東京支店 国際グループみかめボランティア隊 須永えり子 太陽誘電モバイルテクノロジー(株) 高橋かおり 寺元健二 ハローズ 森山弘子 矢内幸子 ASA三鷹北口 SMBCコンシューマーファナンス(株) (東日本お客様サービスセンター・カウンセリングセンター) (東京)・保証センター

(東京)・事務センター・保証センター (福岡)・札幌お客様サービスプラザ・梅田お客様サービスプラザ・大宮お客様サービスプラザ・千葉お客様サービスプラザ・西日本お客様サービスセンター・カウンセリングセンター (福岡) 宇田川日出雄 (株)ハローズ 近藤優子 島田結花 高橋顕治 東海大学菅生高等学校中等部2学年 日本航空乗員組合 堀川貴人 身崎陽之介 (宗) 一貫道天慈庵 奥島久美子 佐藤大器 首都高速道路(株) 田代道雄 多摩西部朝日会 津村友佳子 寺田真人 日本アイ・ピー・エム(株) パイオニア(株) 島山吾子 馬橋小学校 PTA 茂呂直子 匿名希望▼神奈川県 馬堀小学校 菅谷幸子 ASA二俣川 飛鳥井豊三郎 石井亜矢子 岩堀邦雄 日産自動車(株)先進技術開発センター 渡辺祥子 石黒琢一郎 尾関孝太 川俣嘉 福本アキコ 匿名希望▼新潟県 齋藤裕子 小林麻央 地域密着型複合施設わしま 城所加賀里 匿名希望▼富山県 社会福祉法人朝日町社会福祉協議会▼石川県 木藤幸子▼長野県 伊藤伸子 大輪聡子 村井孝至▼岐阜県 合渡小学校 生津小学校PTA▼静岡県 遠山寧々 橋本美代子 アイスター商事代理店杉山美千子▼愛知県 江口博美 小金澤 新海のぞみ トヨタ紡織(株) 水野映美 岡谷コ

ンサルタント(株) ヤマトグローバルエクスプレス(株)豊橋営業所 深田広勝 上田森朗▼京都府 大森日向子 福田純子 京都和風ハーブ菊乃鶴 三井住友信託銀行(株)京都支店 森脇純子▼大阪府 西中裕美 ジブラルタ生命保険(株)なんば支社 肥塚マチ 優和(株) 京セラドキュメントソリューションズ(株) 山本祐一 匿名希望▼兵庫県 浅野幸子 新井東寿 DK電交放送室 伊藤幸恵 古池和恵 三宅典子▼奈良県 堀田幸代 山名美恵▼和歌山県 坂本やす子▼鳥取県 永原千恵▼岡山県 西林昌昭 太田友子 桐野ルイ▼広島県 佐々木瑞穂▼山口県 大船一宝▼徳島県 匿名希望▼愛媛県 四国中央市立新宮公民館▼福岡県 馬場邦子 船越睦子 松山京子 匿名希望▼長崎県 長崎県立大村高等学校▼大分県 石堂泰史 井上義雄 院内中部小学校PTA▼鹿児島県 島中房子▼無記名=33件

友愛援助 申し込み

〈3月1日～3月31日〉▼北海道 福井野中(札幌市西区) 美深中(美深町)▼青森県 胡桃館小(鶴田町)▼埼玉県 さぎの森小(ふじみ野市)▼東京都 豊玉小(練馬区) 明昭第2幼稚園(葛飾区) 南第四小(町田市)▼神奈川県 東山田小(横浜市都筑区) 県立百合丘高(川崎市多摩区) 船越小(横須賀市)▼山梨県 豊小(南アルプス市)▼静岡県 赤門幼稚園(浜松市南区)▼愛知県 汐路中(名古屋市瑞穂区)▼三重県 厚生小(伊勢市)▼滋賀県 長浜小(長浜市)▼兵庫県 潮見中(芦屋市) 白金小(猪名川町)▼広島県 下蒲刈中(呉市)▼福岡県 春日南小(春日市)▼大分県 判田小(大分市) 狭間小(由布市)

